



社協会費納入のお願いについて

Q社協会費について

社協の地域福祉活動を支える財源は会費が基盤となります。会費として頂きましたみなさまのご好意は、町内の地域福祉活動に、100%還元されます。社協会費は『わたしの町のために納めて、わたしたちが使う』しくみです。

Q会費の内訳について

ご依頼の時期

毎年7月にご依頼申しあげております。

会費の種類

普通会員会費：年額 1,000 円以上
 特別会員会費：年額 2,000 円以上
 法人会員会費：年額 5,000 円以上

その他

社協会費は寄附金控除の対象です。

Q会費をお願いする理由

社協の財源は、行政等の補助金が大きな割合を占めますが、住民要望に応える独自事業を推進し自主性を強化するしくみづくりを目指すため、会費の納入についてみなさまにご協力をお願い申しあげております。

Q社協会費の使い途について（一部をご紹介）

新生児祝い金

本町に住所を有し生活する世帯に誕生したお子様に祝い金を贈呈



子育てグッズレンタル

ベビーカー／チャイルドシート／ジュニアシートを、無料で最長2年間レンタルできます



地域老人施設整備事業

地域の会館で高齢者が使用する備品購入を助成
 ※総事業費の8割（限度16万円）



介護用品レンタル

車イス／歩行器／シャワーチェア／お風呂用イス／折りたたみ杖を、無料で1ヶ月間レンタルできます（延長も可）



オムツ現物支給

本町に住所を有し生活する方で、常時紙おむつを使用する要介護 2以上の方にお届け



給食サービス

虚弱老人世帯や重度身障者世帯などに1食300円で週2回給食をお届け



避難リュック配付

町が決定する災害時要援護世帯に避難リュックセットをお届け
 ※申請は民生児童委員にご相談下さい



Q社協会費の納入方法は？

会員会費は、自治会の会長様、補助員様、班長様にご協力いただきながら、ご依頼申しあげます。みなさまのご協力を、よろしくお願い申しあげます。



この社協だよりは共同募金の助成により発行しております

法人運営の基盤強化

地域福祉実践計画の基本理念である『しあわせを育てる福祉のまちづくり』の実現を目指し、事業運営に努めました。

福祉事業の推進

- ① 給食宅配（週2回）20名利用
- ② オムツ現物支給（年12袋） 24名利用
- ③ ふれあい郵便（毎月） 245名利用
・民生児童委員作成の『ほっこり通信』を同封し、安否確認に活用
- ④ 在宅ひとり暮らし高齢者の集い（年3回）
- ⑤ 除雪サービス
・たすけあいチーム・高齢者人材センター（有償）が地域で活動
- ⑥ 歳末慰問 対象者 25名
・民生児童委員協力よりオセチ料理配付
- ⑦ 地域老人施設整備費助成の実施
・仁倉自治会（液晶TV／石油ストーブ）
- ⑧ 福祉関係団体の育成・支援
- ⑨ 共同募金事業の推進
・赤い羽根（収穫祭／チャリティステージ）
・歳末たすけあい（封筒募金／要援護19人
長期入院8人／在宅寝たきり要介護9人
老人アパート6人／準要保護児童17世帯）
- ⑩ 相談支援体制の充実
・心配ごと相談／消費生活相談
・日常生活自立支援／特定相談支援
- ⑪ お祝い金（新生児、百寿・白寿・米寿）
- ⑫ 介護用品レンタル事業
・車椅子・歩行器・シャワーチェア
浴槽イス等
- ⑬ 子育て支援グッズレンタル事業
・ベビーカー／ベビーシート／チャイルド
シート／ジュニアシートを最長2年間貸出

住民参加による福祉活動の推進

地域の福祉課題の解決手段として、たすけあいチーム、サロン活動に期待が寄せられており、社協はこれら住民活動の支援に努めました。

介護保険事業・障害福祉サービス事業の円滑実施

社会福祉協議会のヘルパーサービスのご利用者が、住み慣れた家で、より良い生活が過ごせるよう支援しております。また社協ヘルパーは、各種の専門研修に参加し、資質向上に努めました。

社会福祉体験とボランティア活動の推進

- ① 中学校と高校の総合学習への協力
- ② 出前講座開催（自治会、サロン、老人クラブ等、9団体 223名参加）
- ③ おやくだち講座（71名参加）

広報活動・情報公開（見える化）

情報誌（社協だより）の発行と、ホームページでの社協の見える化を進めました

- ① 社協だよりと社協サイトによる見える化

指定管理事業等の受託と推進

- ① 老人福祉センターの指定管理
- ② 屋内ゲートボール場の指定管理
- ③ 在宅福祉移送サービスの受託

その他事業

- ① ミニショベル購入による除雪作業の効率化
- ② 介護予防・日常生活支援総合事業開始

平成27年度一般会計決算概要

平成27年度一般会計決算

(単位=円)



区分	現計予算	決算額
収入	76,785,000	76,625,400
支出	76,785,000	71,060,754

平成27年度一般会計貸借対照表

(単位=円)

資産の部		負債の部	
科目	今年度決算額	科目	今年度決算額
流動資産	11,300,221	流動負債	5,735,575
固定資産	40,606,663	固定負債	17,374,080
基本財産	1,000,000	負債の部合計	23,109,655
その他の固定資産	39,606,663	純資産の部	
		基本金	1,000,000
		国庫補助金等特別積立金	2,830,046
		その他の積立金	13,928,681
		次期繰越活動収支差額	11,038,502
		純資産の部合計	28,797,229
資産の部合計	51,906,884	負債及び純資産の部合計	51,906,884

※詳細な決算内容についてはホームページで公開中です saroma3732.com

平成28年熊本地震災害義援金の募金経過報告

このたびの熊本地震により被災された皆さまへ心よりお見舞い申し上げます。

6月17日までに寄せられた義援金の総額は **70,348円** となっております。

ご協力いただいた皆さまへ感謝申し上げますとともに、途中経過のご報告をさせていただきます。

	月日	募金内訳	募金額	累計
	4月19日	-----	10,000	10,000
	4月24日	佐呂間町文化連盟 50周年記念 全町カラオケまつり	32,192	42,192
	6月3日	町内募金箱 5月締め合計	28,156	70,348

あたたかいご寄付をありがとうございます

あたたかいご寄付をお寄せいただき、厚くお礼申し上げます。
みなさまからのご厚志は、町の福祉活動に活用することで、感謝の意とさせていただきます。
(平成28年4月21日～平成28年6月16日)

◎香典返しを廃して

- ・小池 榮様 (宮前町)
- ・小西 美和子様 (栃木)
- ・千葉 ミサ子様 (幸町)
- ・大川 眞幸様 (北見市)
- ・片平 正子様 (東)
- ・橋本 勝彦様 (宮前町)

◎福祉事業に対して

- ・小田 良子様 (永代町)

網走地区身体障害者パークゴルフ大会 女性会員上位入賞

5月29日 えんがるパークゴルフ場で網走地区の2市6町の身障協会会員48名が集まり、パークゴルフ大会が開催されました。
本町から選手として9名が参加した結果、女性会員が以下のとおり上位入賞を果たしました。

網走地区身体障害者パークゴルフ大会女性の部
優勝 海老名正恵さん
第3位 豊田 良子さん



優勝した海老名正恵さん

- 天 内 和 子 (社協理事)
- 高 橋 亘 (自治会連合会)
- 三 田 真 美 (母子会)
- 今 井 經 二 (学識経験者)
- 野 畑 ふみ子 (民生児童委員)
- 山 崎 克 子 (民生児童委員)
- 宇佐美 富 男 (民生児童委員)
- 山 本 英 人 (行政相談員)

②相談員に連絡し、相談室での相談開始時間を決めます。また直接相談員に電話で相談することも可能です。
電話番号 2-3732

①まず社協にお電話下さい。希望の相談員がいる場合はお名前を、いない場合は相談内容をお知らせ下さい。

知ってましたか？
「心配ごと相談」は月～金のお好きな時間にご利用いただけます



心配ごと相談について



出前講座 総合学習なら社協におまかせ

地域福祉活動と消費生活相談で培った、社協の多彩な総合学習プログラムを、授業でご活用ください



金銭管理の学習



視覚障害者体験



車イス体験学習



ネットトラブル